和教時報

2023年７月15日（土）発行　第1999号（毎月15日発行）
発行所／〒640-8269 和歌山市小松原通3-20　和歌山県教職員組合
TEL 073-423-2261　FAX 073-436-3243　情宣部長／山口法之
1部　20円（購読料は組合費に含みます）

和教組ゆるキャラ みばん

多忙解消のカギは残業代支給とローアン活動だ！

8月5日「学校の多忙解消をめざす学習交流集会」に参加しよう！

今、中教審で給特法の改正も含め審議がはじまりました。この改正が確実に超勤縮減につながるよう、さらに運動を大きく進めていく必要があります。八月五日（土）に学習会を行いますので、ぜひご参加ください。

「学校はどうして多忙なの？」…この問いに対する答えの一つが、「残業代がないから」です。労働基準法では残業に対して時間外手当の支給が規定されていますが、教員には適用されません。そのことを定めているのが給特法（公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法）なのです。

時間外勤務手当は、二五％割り増し（休日勤務は三五％）とすることによって「時間外勤務の抑制」というはたらきをします。教員にはそれがないことで、「定額働かせ放題」といわれる状態になっているのです。事務職員や栄養職員は、給特法の適用外ですが、そういう「学校文化」ともいえる状況に引っ張られて、正当な時間外勤務手当を支給されていないことも多いのではないでしょうか。

もし、全国の教員に残業代を支給しようとすると、一年間で九千億円必要だそうです。それならば、教員の人数を増やして超勤を減らした方が経済的なので、教職員増員による多忙解消へと道が開けます。

この間の私たちの多忙解消を求める運動が、この問題を社会問題化し、政府・文科省も動き始めました。五月に文科省は中教審に対して「質の高い教師の確保のための環境整備」について諮問し、来春までの審議の中で給特法も扱われます。しかし、自民党などは残業代支給には背を向けています。

八月五日、和教組は「学校の多忙解消をめざす学習交流集会」を開きます。講演①として、給特法をめぐる情勢と、私たちの要求について学びます。学習を深め、全国の仲間とともに運動を進めましょう。また、講演②では、県内でなかなか進まない労働安全衛生体制についても京都の事例から学びますので、そちらも楽しみにして下さい。みなさんの参加をお待ちしています。

ピンのスポット 411

政府の一番の役割は、国民が安心して生活を送れるようにすることだ。その責任を放棄し、数々のトラブルに蓋をして、一方的に保険証をマイナンバーカードに置き換えようとする岸田政権に国民の怒りが大きくなっている。責任を果たせていないのだから内閣支持率の急落も当然だ。

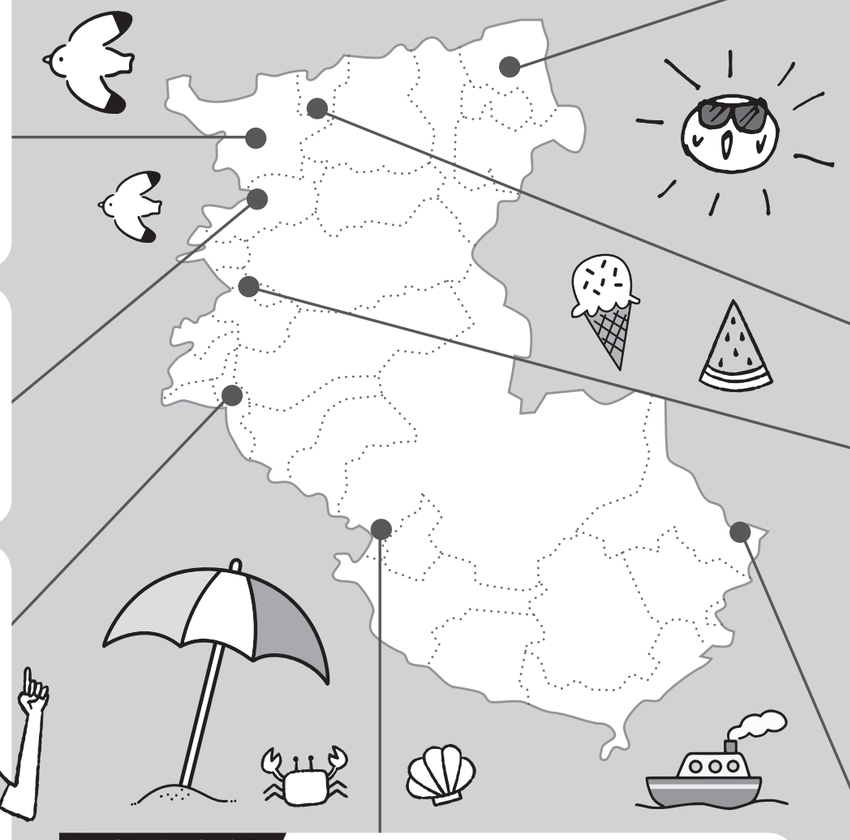
しかし、そもそもこの政権は、その「一番の役割」を自覚しているだろうか。事故を起こせば大きな被害が出る原発を推進へと転換させた。先制攻撃のための大量のミサイル購入も、核の傘に頼る安全保障も、国民を不安に陥れることばかりだ。

日本は主権在民の国だ。どんな政権に政治を任せるかは国民に委ねられている。私たちはそろそろ、自分のカードを切るべきではないか。

（K）

夏期講座のご案内

学びの夏がやってきました。
今年も和教組各支部では、さまざまなテーマで、夏の講座や学習会などが開かれます。夏休みにほっと一息と考えておられる方も多いかとは思いますが、二学期に向けて、充電をかねて、ぜひこの機会に興味のあるところへ参加してみてはいかがでしょうか？
開催場所や参加申し込み等、詳細については、主催の各支部にお問い合わせください。
みんなでしっかりと学びを深めましょう。



和歌山市支部　Tel:(073)431-7317

やってみよう！登校日に平和学習
～絵本の読み聞かせでやってみよう～
登校日に読み聞かせるのにおすすめの、戦争や平和について考える本を紹介し、実践について考えます。
日時：７月26日(水)　17:30～18:30
場所：市教育会館

市教組＆わきょうそ連続講座（ハイブリッド）
実践報告をもとに、学校現場で大切にしたいことをみんなで交流します。
話題提供者：神崎和広先生
日時：７月29日(土)　15:00～17:00
場所：市教育会館

世界に一つだけの絵手紙を作ろう　絵手紙教室
退職教員の吉田さん・湯川さんに絵手紙の指導方法について、作品を作りながら教えてもらいます。お子様もぜひご一緒に♪
講師：吉田正子さん、湯川とし子さん
日時：８月３日(木)　10:00～12:00
場所：市教育会館

教育研究全国集会2023全体会（オンラインサテライト）
日時：８月18日(金)　13:00～15:40
場所：市教育会館

海草支部　Tel:(073)482-0493

支部教研「不登校・引きこもりについて考える」
日時：７月31日(月)　17:00～
場所：海草教育会館

教育研究全国集会2023全体会（オンラインサテライト）
日時：８月18日(金)　13:00～15:40
場所：海草教育会館

日高支部　Tel:(0738)22-0199

マットあそびからマット運動へ
講師：和田範雄氏（体育同志会）
日時：７月28日(金)　14:30～16:00
場所：日高教育会館

「学力テスト」って何のため？
「学力テスト」問題についての座談会
講師：二宮衆一氏（和歌山大学教授）
日時：８月２日(水)　15:30～16:30
場所：日高教育会館

子どもがかがやく学級づくり
講師：土佐いく子氏（和歌山大学講師）
日時：８月７日(月)　14:30～16:00
場所：日高教育会館

支援を要する子どもへの授業の工夫
ー子どもの特性を生かした授業支援ー
講師：橋爪巳希氏（みはま支援コーディネーター）
日時：８月21日(月)　14:30～16:00
場所：日高教育会館

教育研究全国集会2023全体会（オンラインサテライト）
日時：８月18日(金)　13:00～15:40
場所：日高教育会館

西牟婁支部　Tel:(0739)24-1622

連続教育講座「子どものミカタ」
（学習に問題を抱える子への対応の仕方）
日時：７月22日(土)　10:00～12:00
場所：西牟婁教育会館

連続教育講座「子どもが動く授業作り」
（国語科を中心として）
日時：７月26日(水)　17:30～19:30
場所：西牟婁教育会館

連続教育講座「理科を楽しく分かりやすく」
日時：７月29日(土)　10:00～12:00
場所：西牟婁教育会館

伊都支部　Tel:(0736)32-0372

教育基礎講座２　特別支援教育
「通常の学級でも使える通級指導学級での指導」
講師：綿田綾子先生
日時：８月18日(金)　17:00～18:30
場所：伊都教育会館

那賀支部　Tel:(0736)62-2202

夏期講座「子どもを寿ぐ教育を」
講師：石本日和子先生
日時：８月３日(木)　15:00～17:00
場所：那賀教育会館

夏期講座「道徳の授業、何をどう教えたらいいの？」
講師：越野章史先生
日時：未定（詳しい日程に関しては支部へ直接お問い合わせください）
場所：那賀教育会館

教育研究全国集会2023全体会（オンラインサテライト）
日時：８月18日(金)　13:00～15:40
場所：那賀教育会館

有田支部　Tel:(0737)62-4191

支部教研Part1「支援を必要とする子どもとの関わり」
※たちばな支援学校の報告と交流
日時：８月２日(水)　15:00～
場所：有田教育会館

支部教研Part2「一学期のこと　しゃべりませんか」
※実践交流会
日時：８月３日(木)　17:30～
場所：有田教育会館

基礎講座「道徳の授業づくり」
日時：９月８日(金)　18:00～
場所：有田教育会館

東牟婁支部　Tel:(0735)28-2244

プチ教材研究のつどい「小２算数　かけ算の指導」
日時：７月28日(金)　18:00～
場所：東牟婁教育会館

プチ教材研究のつどい「クロームブックの活用」
日時：８月３日(木)　17:30～
場所：宇久井小学校1階パソコンルーム

支部教研
日時：８月26日(土)
分科会（教科別）9:30～12:00
分科会（テーマ別）13:00～15:30
場所：太地町公民館

ぜひ あなたにも 読んでいただきたい この一冊

11 「わが植物愛の記」

（牧野富太郎著　河出文庫 2022）

那賀支部　竜門小分会　**覺道　幸久**

NHKの朝ドラ「らんまん」を四月から楽しんでいます。植物分類学者の牧野富太郎がモデルのドラマです。寿恵子がダンスを披露したあと鹿鳴館を飛び出し、万太郎の長屋に会いにやってくるシーンで十一週目は終わりました。

牧野富太郎さんのエッセイ集「わが植物愛の記」を時々読みます。なかなか時間が取れないので、すきま時間に読んでいます。エッセイ集なのでどこからでも読めます。

エピソード「わが初恋」では、菓子屋の美しい娘の寿衛子（すえこ）さんとの馴れ初めが描かれています。「矢田部教授の溺死」では、植物学教室への出入りを禁じられた富太郎さんが故郷の高知に帰っている間に出入り禁止を命じた主任教授が溺死します。この直後富太郎さんは東京帝国大学に助手として迎えられました。

フィクションのドラマを見ながらノンフィクションのエッセイを読んでいると、「へぇー」と感嘆したり、主任教授役の要潤さんは溺死してしまうのだろうかと想像したりしてしまいます。牧野富太郎さんの意外な一面を知れるエピソードもあります。

富太郎さんが青年時代だった土佐は板垣退助が率いる自由党の天下でした。「人間は自由で、平等の権利を持つべきである。日本政府も、自由を尊重する政府でなければいけん。圧制を行う政府は、よろしく打倒すべし」と気勢をあげる熱心な党員だったそうです。

※６月号に掲載の柳瀬一輝さんの所属分会に誤りがありましたので、ここに深くお詫びし訂正させていただきます。正しくは　伊都支部　西部小分会　です。

和教共済WKKからのお知らせ

８月10日から８月16日まで事業センター閉鎖のため、和教共済の業務は、休業となります。

自動車事故等発生時の連絡先
フリーダイヤル（24時間）
0120-36-7860

その他のご用件については
８月17日以降に
☎073-436-7860
和教共済にご連絡下さい。

県教育会館閉鎖のお知らせ

下記の通り会館を閉鎖しますのでお知らせします。
8月10日㈭～16日㈬

全教共済
おうちの共済
地震特約付火災・自然災害共済
火災はもちろん
自然災害もワイドに補償
賃貸にお住まいの方は
借家人賠償責任特約もオススメ!
LINE で友達登録 お気軽にご相談ください
和歌山県教職員共済会（和教共済）
TEL:073-436-7860

おすすめします。
〝あなたにピッタリな〟
教職員のための
全教団体扱い自動車保険
引受保険会社東京海上日動火災保険株式会社
3拍子そろって頼りになります!
安心の充実補償　スリムな保険料　万全の事故対応
全教自動車保険マモルンキャンペーン実施中!!
見積り依頼をしていただきますと、エコバッグ（Shuppato）をプレゼント!!
ご依頼お待ちしています!!
見積は下記まで
■お申し込み・お問い合せ■
和教共済WKK
〒640-8269 和歌山市小松原通3-20 教育会館1F
TEL 073-436-7860　FAX 073-436-8688
スマホからお見積り